

授業科目名 (英文表記)	南紀における教育資源の開発 (Developmental research about the educational resource in Nanki (the south area in Wakayama))		
単位数	2	授業形態	講義
担当教員	松浦 善満		
開講	南紀熊野サテライト	区分	大学院
実施日・時間	第1回 8月1日(金) 18:30~20:50		
	第2回 8月2日(土) 10:00~16:00		
	第3回 8月8日(金) 18:30~20:50		
	第4回 8月9日(土) 10:00~16:00		
	第5回 8月22日(金) 18:30~20:50		
	第6回 8月23日(土) 10:00~16:00		

【授業のねらい・概要】

近年、注目された「社会関係資本」(social capital)という概念は人々の協同活動が活発化することにより地域・社会の信頼関係・ネットワーク・規範などの社会の靱帯が一つの財・資源となることを総称した言葉です。まだ固まった概念ではありませんが、「無縁社会」と言われる現代において、人々のつながりや関係性がどのような意味や役割をもつのかを学問する意義は大きいと考え、南紀地域のさまざまな教育資源に注目し皆さまとともに学習できればと思います。ぜひ地域における教育資源と社会とのつながりについて考えてみましょう。

【授業計画】

第1、2回(1週目): 社会関係資本と地域教育資源

- ・「Bowling alone」

(R.D.Putnam(邦訳「孤独なボウリングー米国コミュニティの崩壊と再生」2006・柏書房)を読む

- ・フィールドワークの方法を学ぶ

第3、4回(2週目): 田辺地域の教育資源調査(フィールドワーク)

- ・A地域の教育資源(南方熊楠館他)
- ・B地域の教育資源(地域企業)

第5、6回(3週目): 教育資源から学ぶもの

- ・フィールドワークの成果を語る
- ・和歌山の教育資源と和歌山県の将来を見通す

【到達目標】

社会関係資本のもつ意味を理解するとともにフィールドワークを通して実際の役割を理解する。

【教科書】

特に定めません。適宜、資料を配布します。

【参考書】

上記書籍他、適宜、紹介します。

【成績評価方法】

議論への参加ならびにフィールドワークとそのまとめの発表とを総合評価します。

【授業時間外学習】

事前に身の回りにある教育資源、学校、保育所、学童保育、博物館、企業など人々の学びの場について注目ください。とくに南方熊楠、地域ビジネスについて関心をお持ちいただければ幸いです。

【履修上の注意・メッセージ】

PC・デジカメなどお持ちならば持参ください。(ない方は事前に申し出ください。お貸しします。)